

女子サーブルヨーロッパカデサーキットドイツ大会報告書

1. 開催地：ドイツ国ゲッピンゲン市

2. 開催日：2013年12月7日～8日

3. 出場者数：169名

4. 最終順位

1位 QUEROLI (FRA)

2位 MOSEYKO (RUS)

3位 KOCHETOVA (RUS)

ZAHONYI (HUN)

5. 日本代表最終順位

11位 向江彩伽（稲付中/エリートアカデミー）

23位 江村美咲（志村第二中/騎士の会）

67位 高嶋理沙（稲付中/エリートアカデミー）

85位 脇田樹魅（稲付中/エリートアカデミー）

140位 小林かなえ（聖籠 JFC）

141位 白峰杏香（三島フェンシングクラブ）

159位 木村 結（柳井学園高）

162位 坪井彩名（羽島北高）

予選プール（1回戦）

江村 6勝 11番上がり T256シード T128進出

高嶋 5勝1敗 22番上がり T256シード T128進出

向江 5勝1敗 25番上がり T256シード T128進出

脇田 3勝3敗 80番上がり T256シード T128進出

木村 6敗 予選敗退

白峰 1勝5敗 予選敗退

小林 1勝5敗 予選敗退

坪井 6敗 予選敗退

T128

江村 15V-4 FROSE (GER) T64へ

向江 15V-8 KORENTH (HUN) T64へ

高嶋 11-15V ANIL (GBR) 敗退

脇田 9-15V O' BRIEN (USA) 敗退

T 6 4

江村 1 5 V-5 DAVE (USA) T 3 2 へ
向江 1 5 V-1 2 STEIGER (GER) T 3 2 へ

T 3 2

江村 1 4-1 5 V RYZHAKOVA (RUS) 敗退
向江 1 5 V-8 MIKITINA (RUS) T 1 6 へ

T 1 6

向江 1 3-1 5 V KOCHETOVA (RUS) 敗退

個人戦総括

今大会は、ロシア、イタリア、アメリカ、ハンガリー、フランス等のヨーロッパの強豪国が参加している試合であったが、向江が T 1 6 に進出するという大きな手応えを感じた試合であった。

向江、江村については、敗退したものの内容は評価できるものであった。

しかし、大きな収穫とともに明確な課題が浮き彫りになり、今後の強化次第ではメダルが獲得できる射程圏内にいる手応えを感じている。

今大会は、各々選手達の課題を見付けることができ、大事な経験をすることができた試合であった。

【女子団体戦】

1. 参加チーム数：27チーム

2. チーム編成

日本①：向江、高嶋、江村、脇田

日本②：木村、小林、白峰、坪井

3. 試合結果

T 3 2：日本① 4 5 v-2 0 TSG (ドイツ地元クラブ) T 8 進出

日本② 2 0-4 5 V ハンガリー 敗退

T 1 6：日本① 4 5 V-3 8 ギリシャ (ナショナルチーム) T 8 進出

T 8：日本① 4 1-4 5 V ドイツ (ナショナルチーム) 敗退

(最終順位)

- 1位 ロシア①
- 2位 アメリカ
- 3位 ロシア②
- 4位 ドイツ
- 7位 日本①
- 26位 日本②

総括

今大会団体戦は、個人戦の結果を踏まえメンバー選考を行った。

T16においてのギリシャ戦では、世界カデ2位になっている強豪選手を率いたチームであったが、途中19-25とリードされたものの、江村の逆転ポイントが勢いになり逆転勝利をすることができた。

団体戦においても、メダル獲得の射程圏内にはきていることは感じているが、もう少しの経験とチームビルディングを通しチームとして成長していければ、強豪国に勝てる所まできていると考える。

文責 長良将司

ドイツカデサーキット男子サーブル個人戦結果

出場者数：195名

- 1位 LOKHANOV Konstantin(RUS)
- 2位 KOSTENKO Anatoliy(RUS)
- 3位 SOROKIN Dmitriy(RUS)
- ILYIN Ivan(RUS)

予選プール

星野	2勝4敗	149番上がり	
フィッツェラルト	5勝1敗	21番上がり	T256シード
茂木	4勝1敗	45番上がり	T256シード
高澤	4勝2敗	57番上がり	T256シード
小山	3勝3敗	103番上がり	T256シード
高木	1勝5敗	予選敗退	
山北	1勝5敗	予選敗退	

T 2 5 6	星野	1 5 V— 1 1	SAUNDERS Awen (GBR)	
T 1 2 8	星野	1 5 V— 1 4	フィッツェルト 邦彦	
	高澤	1 5 V— 1 3	HOLTMANN Alexander (GER)	
	茂木	1 2 — 1 5 V	PAZYAK Oleg (RUS)	敗退
	小山	1 5 V— 1 0	MUSGRAVE Walter (USA)	
T 6 4	星野	1 5 V— 1 4	ASCH Jacob (USA)	
	高澤	1 4 — 1 5 V	VERVOITTE Quentin (FRA)	敗退
	小山	1 0 — 1 5 V	KEMPF Lorenz (GER)	敗退
T 3 2	星野	6 — 1 5 V	BONAH Raoul (GER)	敗退

今大会は、ロシア、アメリカ、ハンガリーフランス、イタリア、イギリス等の強豪国が参加している試合であったが、予選の勝率は悪かったものの、星野がT32に進出するなどトーナメントで勝っていくという大きな収穫を得ることができた。

フィッツェルトは予選プールではよかったがトーナメント128で星野と対戦しシーソーゲームのすえ星野が勝った。

高澤は試合を重ねるにつれて動きもよくなり、トーナメント128では連続13ポイントを取って逆転勝ちをした。

今大会は、選手それぞれがしっかりと課題を見つけることができ、大きな収穫を得ることができた。

ドイツカデサーキット男子サーブル団体結果

- 開催地：ドイツ国ゲッピンゲン市
- 開催日：2013年12月7日～8日
- 出場国：9カ国27チーム
ポーランド（3チーム）、イギリス（3チーム）、ロシア（4チーム）
アメリカ（1チーム）、ウクライナ（1チーム）、イタリア（1チーム）
ベルギー（1チーム）、ドイツ（9チーム）
- 試合結果
日本① フィッツェルト 邦彦・茂木雄大・星野剣斗
トーナメント1回戦 アメリカ 45—37 日本①敗退

日本② 高木 良輔・小山 桂史・山北 格也・高澤 和樹

トーナメント 1 回戦 TSG EISLINGEN(ドイツ) 4 5 - 2 9 日本②敗退